



## 巻頭言

消化器外科 教授 /

おおつか こうじ  
大塚 耕司

これまで、昭和大学病院（品川区）で胃がん・食道がんに対するロボット支援手術の立ち上げ推進に携わっておりましたが、江東豊洲病院でのロボット導入のタイミングで昨年7月より江東豊洲病院 消化器センターに異動してまいりました。私は、1996年に昭和大学医学部外科学講座に入局後、2003年にアメリカ Cedars Sinai Medical Center の Minimally Invasive Surgery に留学し低侵襲手術を学び、その後も恩師である村上雅彦教授（現、昭和大学病院・江東豊洲病院担当理事）と共に多くの手術に携わってきました。上部消化管がん（食道がん、胃がん）に対する内視鏡外科手術、中でも食道がんに関しては、術後肺炎の原因ともなりうる反回神経麻痺予防の手術手技をこだわってきました。



反回神経は1-2 ミリと非常に細い神経ですが、術中に片方（通常、両側あります）を損傷すると声が枯れてしまう（嗄声）、両方損傷すると声帯が閉じて呼吸が出来なくなり気管切開、もしくは声帯が開き放しになり食事を誤嚥してしまい肺炎になる可能性が高い合併症です。肺炎は食道がん手術において命に直結する可能性のある最も注意すべき合併症であり、反回神経麻痺を予防することは肺炎を減らすことにも繋がります。

実はこの合併症の発生率は、全国的に20%（5人に1人）といわれております。私は、反回神経麻痺を生じないためには、非常に薄い繊維を残し、神経に触れずにリンパ節を摘出することにより反回神経麻痺を生じないという理論と手技を国内外に提唱（Native Tissue Preservation Techniques）し、ほぼゼロに抑えることに成功しました。最近ではロボット支援手術が急速に普及してきており、私がこれまで提唱してきた概念をより安定して視野を作ることが可能となり、江東豊洲病院で手術した患者さんでは術後 1 週間という私の食道がん手術の経験の中で最短期間で帰宅される方もおられます（通常は9-14日）。



ロボット手術の様子

患者さんを肉親と考えたら、どのように行動すべきか？その考えが現在の手技、チーム育成を生み出す原動力となりました。食道がん、胃がんが見つかった場合に、外来日だけでなく、私が診ることができる最短の日に診察させていただきますので、当日でも診察可能です。1日も早く診察、治療を開始し安心していただくこと、がんを克服し、患者さん、ご家族に笑顔に元の生活を取り戻して頂きたい、が私の外科医としての信念です。

私が手術・学会等で不在でも、多くの優秀な消化器センター医師がサポートしてくれます。是非とも、胃がん、食道がんでお困りの方はいつでもご連絡ください。セカンドオピニオンも含め、丁寧にご説明させていただきます。



### 第130号のトピックス

- ・巻頭言（消化器外科）
- ・病児・病後児保育室を開室しました
- ・研究発表会を開催しました
- ・クリスマス会を開催しました
- ・臨床研修医同窓会を開催しました
- ・果物の収穫体験を行いました
- ・ご意見・ご要望
- ・編集後記

## 病児・病後児保育室を開室しました

2025年1月14日（火）、保護者がご家庭で看護することができない場合において、病気の初期段階から対応可能な江東区臨海地区の保育施設として、「昭和大学江東豊洲病院病児・病後児保育室」を開室しました。

開室時には保育室スタッフが予約状況や一日の運用について入念にチェックを行い、初日から病児・病後児の保育を行いました。

当室は江東区の所定の保育施設に通所し、事前登録をしたお子様が利用いただけます。病状により利用について確認事項等がありますので、必ず事前にWEB予約サービスにて予約手続きを行ってください。

◆開所日時：月～金 9時00分～18時00分

※土日・祝日、創立記念日（11/15）、年末年始（12/29～1/3）は休室

◆定員：4名

◆対象：1歳から6歳（小学校就学前）の乳幼児

①病児（病気の回復期に至らない場合で当面、症状の急変が認められないもの）

②病後児（病気の回復期であるが集団保育が困難なもの）

◆料金：2,000円（※江東区の減免制度あり）

◆WEB予約サービス「あずかるこちゃん」へはQRコードよりアクセス

あずかるこちゃんWeb



URL <https://x.gd/O1hK9>



昭和大学江東豊洲病院  
病児・病後児保育室



内観（安安静室）



内観（保育室）

## Report

### 研究発表会を開催しました

院内の臨床研究活動活発化のため、11月21日（木）に、多職種合同の「第2回江東豊洲病院研究発表会」を開催しました。

演題は前年度よりも多い9つが発表され、各研究の研究代表者や共同研究者は、医師、看護師、薬剤師、作業療法士、臨床工学技士など多職種にわたりました。医系総合大学の附属病院としての特徴を活かした多職種が連携した研究成果が発表されたほか、発表後には質疑応答による議論も深められ、今後の研究活動に繋がる気づきや刺激を得るよい機会となりました。

「診療」「教育」のみならず、当院で行われている「研究」の成果が将来的に医療に貢献できるよう、研究の推進に取り組んでまいります。



江東豊洲病院研究発表会



## クリスマス会を開催しました

こどもセンター病棟看護師長 / えんどう みのる  
遠藤 実

こどもセンターでは、こどもにかかわるスタッフとみんなで、病気やけがで入院しているこどもたちが闘病意欲を持てたり、少しでも楽しい気持ちで入院生活を送れるよう季節のイベントを行っています。今年は、COVID-19による感染管理も緩和され、4年ぶりに念願のクリスマス会を12月24日（火）に開催することができました。

少しでもクリスマスを感じられるよう、クリスマスツリーや、バルーンアートなどを飾りました。クリスマス会では、部屋の前でピアノ演奏をしました。こどもたちは嬉しそうに聞いていました。スタッフが、サンタクロースの格好をして各部屋を回り、ゲームをして、景品として手作りの小物をプレゼントしました。

なかには、初めてサンタクロースを見て、泣いてしまうこどももいましたが、こども・ご家族の皆様の笑顔に包まれ、とても楽しいひとときとなりました。私たちもとても和やかな気持ちになり、元気をもらうことができました。

来年度以降も続けられるようにしたいと思います。



クリスマス会当日

## 臨床研修医同窓会を開催しました

臨床研修医同窓会 会長 / ほほ たかひろ  
保母 貴宏

去る11月30日、当院の9階講堂にて「第一回 昭和大学江東豊洲病院臨床研修医同窓会」を開催しました。私は研修医の2期生であり、くしくも当院に残る最古参の研修修了医となっております。このような経緯から同窓会会長を仰せつかり、この記念すべき第一回同窓会を迎えることができました。

医師臨床研修制度が厚生労働省の指針により導入されてから、今年で20年が経過します。この節目の年に初めての同窓会を開催できたことを、大変嬉しく思っております。前身である昭和大学附属豊洲病院の研修修了医30名に加え、現役研修医も含めると、同窓会員は183名にのぼります。そのうち47名の会員が今回の同窓会にご参加くださいました。当日は晴天に恵まれ、遠くには夕日に染まる富士山を望む中で、思い出話に大いに花が咲きました。

若かりし頃、共に医療の道を志し、苦楽を分かち合った仲間たちとの久しぶりの再会は、それぞれが現在歩んでいる道の違いを感じながらも、心が通い合う貴重なひとときでした。互いに切磋琢磨しながら学び、技術を磨いた日々を振り返り、再び仲間から活力を得た参加者も多かったのではないのでしょうか。

私自身、医療に携わり20年というまだまだ若輩者ではありますが、医療とは「人が人を診る業」であり、人と人との繋がりが何よりも重要であると日々痛感しております。その意味で、この同窓会が単なる懐かしさを分かち合う場にとどまらず、同窓生同士の絆を深め、医療の発展に寄与するきっかけとなることを心から願っております。



## 果物の収穫体験を行いました

12月20日(金)に江東区立豊洲西小学校の1年生が当院の中庭に実ったぽんかん、はっさくの収穫体験を行いました。当日は広く晴れ渡る青空の下、子どもたちは元気いっぱいに果実を摘み取り、自然の恵みを実感しました。

参加した子どもたちは「楽しかった!」「またやりたい!」と笑顔で感想を述べていました。

今後もこのような体験を通じて、子どもたちに自然とのふれあいを提供していきたいと考えています。



### ご意見・ご要望

| ご意見  | 回答   |
|--|--|
| <p>夜中、パソコンの音が聞こえていたので、耳ざわりでした。<br/>大部屋なので夜中はパソコンの機械音を消してほしいです。</p> | <p>休息の時間にもかかわらず、配慮が足りず大変申し訳ありませんでした。<br/>持ち運び用のパソコンにはタイピングの防音シートを貼って対策をとっていますが、打ち方や夜間の静寂な時間帯という場所で使用することは不適切でした。<br/>スタッフと共有してまいります。貴重なご意見ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">回答部署：8A病棟</p> |

編

集

後

記

昨年の夏は猛暑でしたね。特に7月は観測史上最高の月平均気温だったそうです。私は寒さが苦手  
で、11月末まで暖かい日が続いたので今年は暖冬かなと期待していました。しかし、予想に反して  
12月中旬から急激にとても寒くなりました。これはラニーニャ現象のためで、日本では夏は太平洋  
高気圧が北側に張り出して気温が高くなる一方で、冬は西高東低の気圧配置が強まり気温が低くなる  
傾向になるようです。一方で聞き覚えのあるエルニーニョ現象が発生すると、日本の冬は西日本を中心  
に平年より気温が高くなりやすく、暖冬傾向になるそうです。早いもので今年も暦では2月4日に  
立春を迎えますが、まだまだ寒い日が続きます。どうぞ体調を崩さないようご自愛ください。



泌尿器科

もりた まさし  
森田 将



昭和大学江東豊洲病院 <https://www.showa-u.ac.jp/SHKT/>  
〒135-8577 東京都江東区豊洲 5-1-38  
TEL03-6204-6000(代表)  
発行責任者：横山 登 編集責任者：大槻 克文



昭和大学江東豊洲病院  
Facebook ページ